

ぶんを よんで こたえよう①

だれが? だれを? ○で かこもう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ぶんを ゆびで おさえて、さいごまで よもう。
- ・「だれが」と「だれを」の こたえを ○で かこもう。

れい きつねが へびを みつけた。

だれが みつけた?



だれを みつけた?



1 いぬが ねずみを おいかけた。

だれが おいかけた?



だれを おいかけた?



2 くまを さるが まもった。

だれが まもった?



だれを まもった?



3 うまを うしが おいこした。

だれが おいこした?



だれを おいこした?



4 かえるは ぶたを みつけた。

だれが みつけた?



だれを みつけた?



5 かめを ぞうが あらった。

だれが あらった?



だれを あらった?



6 きりんが さかなを たすけた。

だれが たすけた?



だれを たすけた?



ぶんを みつに わけよう②

だれが・なにを・どうした を かこう

なまえ _____

ひづけ _____

・ぶんの「だれが」「なにを」「どうした」を、□に ひらがなで うつして かこう。

・□の かずは もじの かずです。

れい りすが ほんを みた。

だれが

り

す

なにを

ほ

ん

どうした

み

た

1



さるが いちごを たべた。

だれが

--	--

なにを

--	--	--

どうした

--	--	--

2



ぼうしを くまが かぶった。

だれが

--	--

なにを

--	--	--

どうした

--	--	--	--

3



おにぎりを いぬが もらった。

だれが

--	--

なにを

--	--	--	--

どうした

--	--	--	--

4



ぞうが きのこを みつけた。

だれが

--	--

なにを

--	--	--

どうした

--	--	--	--



えと ぶんを くらべよう③

えと あって いたら ○、ちがえば ×

なまえ _____

ひづけ _____

- ・えの やじるしは、する ひとから される ひとへ むかいます。
- ・ぶんが えと あって いたら ○を、ちがえば ×を、まるく かこもう。

れい きつねが へびを みつけた。



きつね



へび

あっている ので ○



1 くまを ぞうが たすけた。



くま



ぞう



2 うしが うまを おいこした。



うま



うし



3 かえるを ぶたが みつけた。



ぶた



かえる



4 へびを きつねが だっこした。



へび



きつね



5 いぬが さるを おいかけた。



いぬ



さる



6 かめが さかなを まもった。



かめ



さかな



ぶんに しるしを つけよう④

いつ・どこ を さがして せんを ひこう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・「いつ」(とき)の ことば ぜんぶの したに、まっすぐの せん(——)を ひこう。
- ・「どこ」(ばしょ)の ことば ぜんぶの したに、なみの せん(~~~)を ひこう。

れい

おととい、ゆうたは いけで およいだ。

いつ = —— (まっすぐの せん) どこ = ~~~ (なみの せん)

- 1 きノウ、はるか は こうえんへ いった。
- 2 あおい は がっこうで ひるに ほんを よんだ。
- 3 ゆうがた、にわで ねこが ねて いた。
- 4 いぬが やまに けさ のぼった。
- 5 あした、おとうさんと かわで つりを する。
- 6 おとうさんは みせで きょう いちごを かった。
- 7 ゆうたは うみで あさ およいだ。
- 8 よるに、おかあさんが いえで ごはんを つくった。



どうして?を さがそう⑤

「～から」の ぶんを よもう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ぶんを よんで、「どうして」の こたえを ○で かこもう。
- ・「～から」の まえや うしろに、わけ(どうして)が かいて あります。

れい ゆうたは ないた。
おもちゃが こわれたからです。
どうして ないた?

おもちゃが こわれたから

おなかが すいたから

ともだちが きたから

- 1 ひが まぶしかったから、かさを さした。
どうして かさを さした?

あめが ふって いたから

ひが まぶしかったから

かぜが つよかったから

- 2 ともだちが くれたから、おにぎりを たべた。
どうして おにぎりを たべた?

ともだちが くれたから

おなかが すいたから

おいしそうだったから

- 3 ゆうたは はしって いった。
ともだちが まって いたからです。
どうして はしって いった?

ともだちが まって いたから

ねぼうしたから

ひろい こうえんだったから

- 4 はるか はうれしかった。
いぬが しっぽを ふったからです。
どうして うれしかった?

おばあさんが きて くれたから

ほんを よんだから

いぬが しっぽを ふったから

- 5 あせを かいたから、きがえた。
どうして きがえた?

あたらしい ふくだったから

あせを かいたから

ふくが ぬれたから



ぶんを よんで こたえよう①【こたえ】

だれが？ だれを？ ○で かこもう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ぶんを ゆびで おさえて、さいごまで よもう。
- ・「だれが」と「だれを」の こたえを ○で かこもう。

れい きつねが へびを みつけた。

だれが みつけた？



だれを みつけた？



1 いぬが ねずみを おいかけた。

だれが おいかけた？



だれを おいかけた？



2 くまを さるが まもった。

だれが まもった？



だれを まもった？



3 うまを うしが おいこした。

だれが おいこした？



だれを おいこした？



4 かえるは ぶたを みつけた。

だれが みつけた？



だれを みつけた？



5 かめを ぞうが あらった。

だれが あらった？



だれを あらった？



6 きりんが さかなを たすけた。

だれが たすけた？



だれを たすけた？



- ・「が」「は」のつく ことばが する ひと、「を」のつく ことばが される ひとです。はじめの ことばが する ひとではありません。
- ・まちがえたら、ぶんを 声に 出して 読み、「が」「を」の ことばに ゆびを おいて たしかめましょう。

ぶんを みつに わけよう②【こたえ】

だれが・なにを・どうした を かこう

なまえ _____

ひづけ _____

・ぶんの「だれが」「なにを」「どうした」を、□に ひらがなで うつして かこう。

・□の かずは もじの かずです。

れい りすが ほんを みた。

だれが

り

す

なにを

ほ

ん

どうした

み

た

1



さるが いちごを たべた。

だれが

さ

る

なにを

い

ち

ご

どうした

た

べ

た

2



ぼうしを くまが かぶった。

だれが

く

ま

なにを

ぼ

う

し

どうした

か

ぶ

っ

た

3



おにぎりを いぬが もらった。

だれが

い

ぬ

なにを

お

に

ぎ

り

どうした

も

ら

っ

た

4



ぞうが きのこを みつけた。

だれが

ぞ

う

なにを

き

の

こ

どうした

み

つ

け

た

- ・ぶんの はじめの ことばが「だれが」とは かぎりません。「が」の つく ことばが「だれが」、「を」の つく ことばが「なにを」です。
- ・まちがえたら、ぶんを 声に出して 読み、「が」「を」の ことばに ゆびを おいて たしかめましょう。
- ・「どうした」は ぶんの おわりの ことば（たべた・かぶった など）です。□に ひらがなで 書いて いれば ○です。

えと ぶんを くらべよう③【こたえ】

えと あって いたら ○、ちがえば ×

なまえ _____

ひづけ _____

- ・えの やじるしは、する ひとから される ひとへ むかいます。
- ・ぶんが えと あって いたら ○を、ちがえば ×を、まるく かこもう。

れい きつねが へびを みつけた。



きつね



へび

あっている ので ○



1 くまを ぞうが たすけた。



くま



ぞう



2 うしが うまを おいこした。



うま



うし



3 かえるを ぶたが みつけた。



ぶた



かえる



4 へびを きつねが だっこした。



へび



きつね



5 いぬが さるを おいかけた。



いぬ



さる



6 かめが さかなを まもった。



かめ



さかな



・やじるしのもとが する ひと、さきが される ひとです。「が」のことばが する ひと、「を」のことばが される ひとです。
・×のときは、ぶんの「が」と「を」をいれかえると えに あいます。まちがえたら、やじるしを ゆびで なぞって たしかめましょう。

ぶんに しるしを つけよう④【こたえ】

いつ・どこ を さがして せんを ひこう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・「いつ」(とき)の ことば ぜんぶの したに、まっすぐの せん(——)を ひこう。
- ・「どこ」(ばしょ)の ことば ぜんぶの したに、なみの せん(~~~)を ひこう。

れい

おととい、ゆうたは いけで およいだ。

いつ = —— (まっすぐの せん) どこ = ~~~ (なみの せん)

1 きのう、はるかは こうえんへ いった。

2 あおいは がっこうで ひるに ほんを よんだ。

3 ゆうがた、にわで ねこが ねて いた。

4 いぬが やまに けさ のぼった。

5 あした、おとうさんと かわで つりを する。

6 おとうさんは みせで きょう いちごを かった。

7 ゆうたは うみで あさ およいだ。

8 よるに、おかあさんが いえて ごはんを つくった。

・「いつ」は とき (きのう・あさ・ゆうがた など)、「どこ」は ばしょ (うみ・こうえん など) の ことばです。

・ことばの おわりの「で」「へ」「に」までを ひとまとまりにして せんを ひきます。まちがえたら、ぶんを 声に出して 読み直しましょう。

どうして?を さがそう⑤【こたえ】

「～から」の ぶんを よもう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・ぶんを よんで、「どうして」の こたえを ○で かこもう。
- ・「～から」の まえや うしろに、わけ(どうして)が かいて あります。

れい ゆうたは ないた。
おもちゃが こわれたからです。
どうして ないた?

おもちゃが こわれたから

おなかが すいたから

ともだちが きたから

- 1 ひが まぶしかったから、かさを さした。
どうして かさを さした?

あめが ふって いたから

ひが まぶしかったから

かぜが つよかったから

- 2 ともだちが くれたから、おにぎりを たべた。
どうして おにぎりを たべた?

ともだちが くれたから

おなかが すいたから

おいしそうだったから

- 3 ゆうたは はしって いった。
ともだちが まって いたからです。
どうして はしって いった?

ともだちが まって いたから

ねぼうしたから

ひろい こうえんだったから

- 4 はるか はうれしかった。
いぬが しっぽを ふったからです。
どうして うれしかった?

おばあさんが きて くれたから

ほんを よんだから

いぬが しっぽを ふったから

- 5 あせを かいたから、きがえた。
どうして きがえた?

あたらしい ふくだったから

あせを かいたから

ふくが ぬれたから

- ・「～から」の ついた ところが りゆうです。「～から」の ない ほうが けっか (したこと) です。
- ・まちがえたら、「～から」の ところに ゆびを おいて、「どうして」の こたえか どうか たしかめましょう。